



2022年 3月14日
第161号

JR 東労組 Yokohama

JR東労組横浜地本

発行人 助川一実

編集 情宣担当

ホームページ

<http://www.jreu-yokohama1.jp/>



社員・家族の幸福？ 私たちの生活実感は厳しくなっている！

組合員・家族の声 パート④

これからワンマン運転が始まるがモチベーションが上がらない。

今度、駅に転勤になるので、更に給料が厳しくなそうです。

年末手当は住宅ローンと車検でほぼなくなってしまう(泣)



娘の高校受験が重なり泣く泣く希望の高校を諦めてもらいました。

年末手当は家のローンを払って無くない子供の学校にかかるお金は貯金を切り崩し支払いをしました。主人は休日出勤など会社の為に頑張ってくれていますがボーナスでお小遣いも渡せなく申し訳ない気持ちで一杯です。休日出勤をして家のために頑張ってくれていますが家のことも協力してくれているので主人の体が心配です。少しずつ上向きにもなっているので社員の頑張りを考慮して還元してほしいです。

家族に何か買ってあげることも我慢させることが多くなった。

生活の設計がくるい余裕がなくなった。

自分へのご褒美として買おうと思っていたものを諦めた…モチベーションダウン。

以前は出来ていた貯金が厳しくなった。

いながし勤務は1日2食。

未だコロナの状況下にもある為、マスクや消毒品を購入せざるを得ず、出費が増えていることは間違いありません。

生活費が少くない預金を切り崩した。

嫁が正社員として働く事態。

苦しい暮らしになった。



住宅ローンやその他ローン返済が今後できなくなってしまう不安が増した。また生活費をやりくりするにあたり、子供の習い事などを、制限せざるを得なくなる可能性が出ている。

生活費は貯蓄から切り崩しを行わなくてはならない、将来の不安とどのように今後生活して行くべきか将来の生活設計が想像できません。

生活は限界だ！22春闘満額回答を強く求める！